

創造

JA いけだ
CREATION

今月号の表紙写真は、11月15日（木）～17日（土）の3日間で開催された農業祭の餅まきの様子です。詳細は2～4ページをご覧ください。



CONTENTS

- * 2018池田農業祭
- * 21NEWSアラカルト
- * しょくいんつうしん
- * JAグループ通信
- * TAFシステム
- * 金融共済課より
- * 平成30年末・平成31年始業務
- * 畜産部通信
- * 今月の1枚
- * 理事会の動き
- * 編集後記

2018.

12
DECEMBER

No.108

2018池田農業祭



15日(木)には、農協本所2階大会議室にて農協法公布記念式が開催され、理事・監事・青年部・女性部三役が列席し、物故組合員への黙祷・鈴木組合長の講話・農産課葛西職員の見意表明などが行われ、武田代表監事の万歳三唱で締めくくられました。同会場では引き続き「農業祭修祓式」が行われ今年の収穫に感謝するとともに、農業祭の無事などを祈願しました。

11月15日(木)から17日(土)の3日間で、「2018池田農業祭」が農協本所西側駐車場、特設ジャンボテントにて開催されました。池田農業祭は協同強化運動として昭和56年より始まり、秋の豊かな実りに感謝するとともに、地域の皆様との交流を深め、収穫の喜びを共に分かち合うことを目的に開催されました。



農産課 葛西職員による決意表明



農協法公布記念式での鈴木組合長による記念講和



おやきに長蛇の列



㈱御座候様の実演販売

Aコープ別店前のテントでは、地場産野菜の即売会、馬鈴薯・根張星（ネバリスター）・ゆり根・玉ねぎ・豆類等が感謝価格で提供され、特に玉ねぎのネット詰め放題には開店前から大勢のお客様が並び、連日大盛況でした。

他にも和牛生産組合あか牛部会による「いけだ牛（1頭分）」の販売。青年部による池田町産の小豆を使った「お汁粉」の販売。町内外商社の出店と、JA新すなわより生産者とJA職員が来所し新米ななつばしを販売。また、「シーガル・キッチン」、「Cafe Bus Komoreebi」、「なべちゃんフード」、「Curry & Cafe SAMA」によるキッチンカーでの販売が行われました。

15日（木）午後3時半からは、毎年恒例の「池田町産もち米10俵を使用した餅まき大会」が行われました。餅まき大会が始まる3時間前から場所取りが始まり、多くのお客様で賑わいました。餅まきの一部には引換券が入っており、㈱虎屋様からは「小形羊羹」を提供して頂きました。

また、㈱御座候様には3日間の実演販売を行うて頂き、3日間とも長蛇の列ができ、大盛況でした。（㈱御座候様とは平成6年から安定供給による安定価格の実現を目的として、エリモ小豆と絹手亡の契約栽培を行っており、今回販売して頂いたおやきの餡も、組合員の皆様が生産したエリモ小豆と絹手亡を使用しておりました。）

16日（金）には、地域防災マスタワー・池田町地域防災係による「防災について考えよう」、池田警察署による「振り込め詐欺防止紙芝居」、17日（土）には辻司法書士による「終活セミナー」の講習会が行われました。

今年も多くのお客様に会場して頂き、3日間の農業祭も無事に終了いたしました。農業祭開催にあたり餅つきに協力して頂きました各地区の方々、農産物販売、うどん・そば販売の応援をして頂きました青年部・女性部の皆様、並びに農業祭に協力して頂きました組合員の皆様、㈱虎屋様・㈱柏屋様に誌面を御借りし御礼を申し上げます。

（記事・営農課 杉山淳史）



いけだ牛販売の様子



青年部による「お汁粉」販売



豆各種ジョッキ売り



玉ねぎネット詰め放題



講演「防災について考えよう」



新巻さげ大即売



ちょリス登場



講演「振り込め詐欺防止紙芝居」



宝引き 商品GET



生本まぐる販売

第29回 JA北海道大会 全道より約2,400人が集結

「協同組合の価値と実践」を新たな決議事項として加え、
前回決議した北海道550万人と共に創る『力強い農業』と
『豊かな魅力ある農村』の継承を採択
～災害からの復旧・復興と持続可能な北海道農業の確立に向けた特別決議も採択～

平成30年11月13日（火）JAグループ北海道第29回北海道大会が札幌で開催されました。この大会は、JA北海道中央会会長が大会委員長となり3年に1度全道のJA関係者が集い組織の基本的な運営方針・大会決議を通じて確認することを目的に開催されています。

第29回大会は、全道より約2,400名が参加され当JAからは、組合長、青年部役員、女性部役員など役職員12名が参加致しました。

大会は、JA綱領を全員で唱和し、飛田大会実行委員長挨拶・来賓祝辞として北海道知事・北海道経済連合会会長・北海道生活協同組合連合会会長が祝辞を述べられました。飛田会長は、JAグループ北海道の目指すべき方向を決めて組合員・役職員・各連合会が役割を再確認して決議事項の実践を図り、さらに協同組合の理念と勝を多様な価値観を持つ組合員・若者世代にしっかりと継承すること、准組合員も含め地域住民とのサポーターづくりへの取組みを要請されました。

◆1号議案では、協同の力で「農業所得の増大」と「多様な担い手の確保・育成」を実現するとして、農業所得の増大に向けた取り組みの加速・担い手を育み支える地域活動の実践を基本目標としています。

◆2号議案では、次代につなげる協同組合の価値と実践するとして、次代に即した協同組合の価値創造・食と農でつながるサポーター550万人づくりの拡充を基本目標としています。以上の議案を上程し決議され、また、災害からの復旧・復興と持続可能な北海道農業の確立に向けた特別決議も採択されました。

大会前にJA北海道グループが提供している「あぐり王国北海道NEXT」の放送500回記念として森崎博之氏が登場しこれまでの放送を振り返り、更に北海道農業を応援していくこととお話しされました。その後のパネルディスカッションでは、JA北海道中央会小野寺副



JA綱領唱和

JA北海道大会の様子



会長・JCA・農林中金総合研究所と新たな協同組合価値の創造について、生協との間で協同組合連携について討議されました。

尚、全国生協組織・組合員から地震災害者へ支援金1億円の目録が道生協連麻田会長からJA北海道中央会飛田会長へ手渡されました。

（記事・営農部次長 佐藤正浩）

※詳細はJA北海道大会ダイジェスト版をご覧ください。

青年部が
地域へ密着!!

しゃくいく
うしん

サツマイモ採れた!



二人で協力! 頑張れ!
(ポップコーンの収穫)



10月28日(日)



第4回目作業

最後はみんなで集合写真



みんなで試食。美味しいね!



第3回目作業

9月8日に予定されていた第3回目作業は、北海道東部胆振地震による停電の影響で中止となり、11日に青年部員のみでジャガイモ・カボチャの収穫を行い、役場を通じて参加ご家族の皆様にお送りしました。楽しみにしていたお子さんの事を思うと心苦しい限りです。

第4回目作業

10月28日、第4回目の食育事業ではサツマイモとポップコーンの収穫を行いました。前日は雨が降ってしまい開催が危ぶまれましたが、畑にブルーシートを敷いて何とかやり過ごしました。畑は弛んでいましたが、収穫できて良かったです。サツマイモは茹でて、ポップコーンは炒めて美味しく頂きました。

これで今年の収穫作業は終わりました。参加されたご家族の皆様には、農作業を通して農業に少しでも興味を持っていただければ幸いです。次回は、12月15日に大豆を使ったきな粉作りを行います。皆様に楽しんでいただけるよう頑張ります。

(記事・青年部監事 神谷英祐)

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。JA北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

11月13日、JAグループ北海道の役職員はじめ約2400名が参加し、「第29回JA北海道大会」を開催しました。大会では、将来ビジョン『北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」』の実現を継承し、重要性を増す「協同組合の価値と実践」を決議しました。協同の力と総合力を発揮し、一丸となって決議事項の実践を通じた自己改革に取り組みます。

決議事項の実践内容や農業・JA・協同組合の意義や価値の発信により、北海道550万人から信頼されるJAグループ北海道を目指します。



JA北海道信連

9月に、札幌市において、小学生が社会の仕組みを学ぶ職業体験イベント「ミニさっぽろ」が開催され、JAバンク北海道では金融機関という役割で参加しました。

JAバンクでは、お金の数え方の練習やお仕事体験した子へお給料を支払う仕事を体験してもらい、中には「お金持ちになったみたい」とお札の束を広げる子も…。

未来のサポーターづくりへ、来年以降も参加していきたいと思います。



ホクレン

北海道の味覚を一堂に集めた毎年恒例秋のイベント「2018第47回ホクレン大収穫祭」を札幌三越本館で開催しました。今年はJA北海道女性協議会の「私の心を込めた農畜産物おむすび！」とJA北海道農協青年部協議会の「農業クイズ」などの生産者参加イベントも行われ、大収穫祭を盛り上げ、連日、どの売り場も秋の味覚を求める人々で大盛況でした。



JA共済連北海道

10月27日（土）にANAクラウンプラザホテル札幌にて、第45回目となる「平成30年度JA共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」の表彰式を開催しました。全道より4,342点の応募をいただいた中から金賞9作品が選出され、受賞されたみなさんが表彰されました。

今回受賞された作品は、さっぽろ雪まつり会場・道庁ホールでの展示等が予定されております。



JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



『十勝地域組合員総合支援システム』 〈TAFシステム〉

パソコンやスマホで組勘の残高確認や
各種報告、生産性向上のための
営農情報確認をしてみませんか？



※今までJAに報告した内容を改めて入力や登録する必要はありません。
※本システム利用料は無料です。

画面イメージ

十勝地域組合員総合支援システム
～ TAF (TAF) system for Farmers ～

個別農場情報 農産物生産履歴 土壌分析結果照会 FAXお知らせ(一般) GAPチェック 乳温遠隔監視 てん蔵

日 12月 11日 12日 13日 14日 15日 16日 17日 18日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日 31日

気温(℃) 19.7 20.3 20.8 21.7 22.1 18.2 18.0 15.0 11.0 10.0 10.0 11.0 11.0 11.0 11.0 11.0 11.0 11.0 11.0 11.0 11.0

降水量(mm) 0.0

FAXお知らせ(一般) 一覧

No.	登録日時	農場名	内容
0011	2016/09/12 14:28:18	JAグループ 農産物	報告
0012	2016/09/12 14:28:14	JAグループ 農産物	報告
0013	2016/09/12 14:28:11	JAグループ 農産物	報告

FAXお知らせ(報告) 一覧

No.	登録日時	農場名	内容
1111	2016/09/12 10:27:17	農産物生産履歴 [Dまわり産産物]	報告
1112	2016/09/12 10:21:57	農産物生産履歴 [Dまわり産産物]	報告
1113	2016/09/12 08:34:46	農産物生産履歴 [Dまわり産産物]	報告
1114	2016/09/12 08:21:22	農産物生産履歴 [Dまわり産産物]	報告
1115	2016/09/12 08:00:06	農産物生産履歴 [Dまわり産産物]	報告
1116	2016/09/12 08:00:47	農産物生産履歴 [Dまわり産産物]	報告

パソコン画面

十勝地域組合員総合支援システム
～ TAF (TAF) system for Farmers ～

個別農場情報 農産物生産履歴 土壌分析結果照会 FAXお知らせ(一般) GAPチェック 乳温遠隔監視 てん蔵

日 12月 11日 12日 13日 14日 15日 16日 17日 18日 19日 20日 21日 22日 23日 24日 25日 26日 27日 28日 29日 30日 31日

気温(℃) 19.7 20.3 20.8 21.7 22.1 18.2 18.0 15.0 11.0 10.0 10.0 11.0 11.0 11.0 11.0 11.0 11.0 11.0 11.0 11.0 11.0

降水量(mm) 0.0

FAXお知らせ(一般) 一覧

No.	登録日時	農場名	内容
0011	2016/09/12 14:28:18	JAグループ 農産物	報告
0012	2016/09/12 14:28:14	JAグループ 農産物	報告
0013	2016/09/12 14:28:11	JAグループ 農産物	報告

FAXお知らせ(報告) 一覧

No.	登録日時	農場名	内容
1111	2016/09/12 10:27:17	農産物生産履歴 [Dまわり産産物]	報告
1112	2016/09/12 10:21:57	農産物生産履歴 [Dまわり産産物]	報告
1113	2016/09/12 08:34:46	農産物生産履歴 [Dまわり産産物]	報告
1114	2016/09/12 08:21:22	農産物生産履歴 [Dまわり産産物]	報告
1115	2016/09/12 08:00:06	農産物生産履歴 [Dまわり産産物]	報告
1116	2016/09/12 08:00:47	農産物生産履歴 [Dまわり産産物]	報告

スマホ画面

- 個別農場情報 : 組勘残高や取引明細を確認できます
- 農産物生産履歴 : 生産履歴の記帳や提出、農薬情報の検索ができます
- 土壌・飼料分析結果照会 : 土壌・飼料分析結果をPDFで確認できます
- FAXお知らせ(一般) : JAからのFAX文書をPDFで確認できます
- GAPチェック : GAPチェックリストの管理や記入ができます
- 乳温遠隔監視 : 乳温情報やエラーの確認ができます
- 酪畜履歴 : 出生等の報告、繁殖管理情報等の確認ができます
- てん蔵 : 気象情報を確認できます

下記にお問い合わせの上、ぜひご利用下さい！！

問合せ先：管理部管理課 Tel 572-3131

金融共済課より

▶ 組合員勘定取引ご利用の皆さまへ

12月は組合員勘定取引の精算時期となります。

精算及び最終取引日時は12月27日（木）午後0時です。

お問い合わせ・ご相談はお早めに、営農部・金融部へお越しくださいますようお願い申し上げます。

▶ 年末年始の窓口営業（貯金）と
A T M利用可能時間について

年末年始における窓口営業およびA T Mの利用可能時間は以下のとおりです。

	窓 口 営 業			本 所 ・ 池 田 支 所 A T M	セブン銀行 ク ー ソ ン A T M 他
	貯 金	組 勘	共 済		
12月29日（土）	—	—	—	9:00～17:00 (池田支所は休止)	8:00～22:00
12月30日（日）	—	—	—	—	8:00～22:00
12月31日（月）	—	—	—	—	8:00～22:00
1月1日（火）	—	—	—	—	8:00～22:00
1月2日（水）	—	—	—	—	8:00～22:00
1月3日（木）	—	—	—	—	8:00～22:00
1月4日（金）	9:00～15:00	—	—	8:45～18:00 (池田支所は17:00迄)	8:00～22:00
1月5日（土）	—	—	—	9:00～17:00 (池田支所は休止)	8:00～22:00
1月6日（日）	—	—	—	—	8:00～22:00
1月7日（月）	通 常 営 業				

金融共済課より

▶ キャッシュカード等の紛失について

キャッシュカード等の紛失・盗難されたときには当JAまでお早めにご連絡ください。

〈平日の営業時間中 9:00~17:00〉

本所金融共済課 ☎ 015-572-3131

池田支所 ☎ 015-572-3132

〈上記時間外はこちらへ〉 ☎ 0120-944-904

(受付時間 平日 17:00~翌8:00、土・日・祝日 8:00~翌8:00)

JAカード(一体型)をなくされた場合は、すぐに下記までご連絡ください。また、最寄の警察署または交番にお届けください。

〈受付時間 24時間受付〉 ☎ 0120-159-674

▶ 平成30年クミカン営農コード別取引明細表の申し込みについて

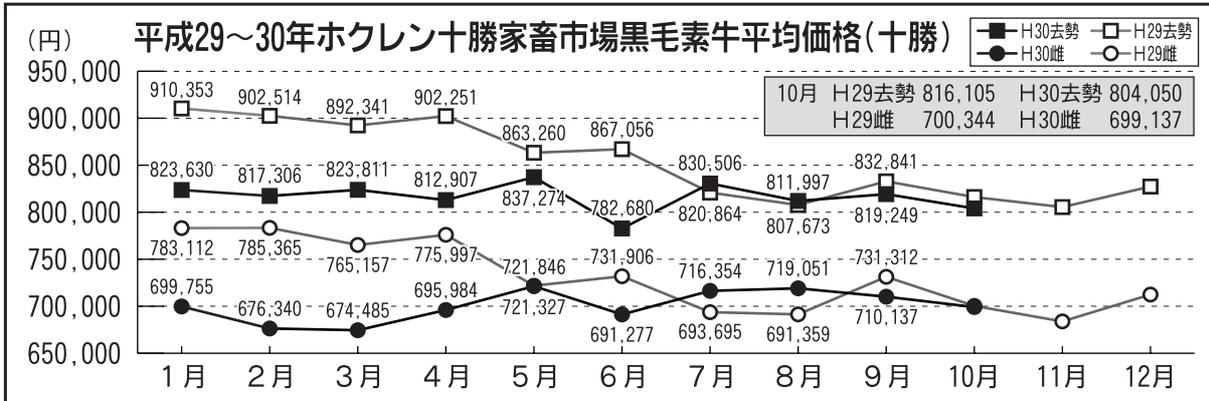
平成30年度クミカン営農コード別取引明細表の申し込みは、PCデータは管理課、紙ベースは金融共済課又は池田支所にて受け付けます。料金は1,080円です。PCデータをお希望の方は、USBメモリをご持参ください。

平成30年末・平成31年始業務

業 務	業 務 納 め	業 務 始 め
一 般 業 務	12月29日(土) 12時10分迄	1月7日(月) 17時05分迄
金 融 業 務 貯金・為替 A T M 組 勘	窓口業務 12月28日(金) 15時迄 ATM(本所) 12月29日(土) 17時迄 窓口本・支所 12月27日(木) 12時迄	窓口業務 1月4日(金) 15時迄 ATM(本所) 1月4日(金) 18時迄 窓口本・支所 1月7日(月) 15時迄
店 舗 業 務	12月31日(月) 15時迄	1月4日(金)~6日(日) 17時迄 1月7日(月) 通常営業 1月8日(火) 17時迄
給 油 所 業 務	12月31日(月) 18時迄	1月3日(木)~5日(土) 8時~17時迄 1月6日(日) から通常営業



畜産部通信 畜産部 畜産課



10月黒毛素牛出荷区分別成績

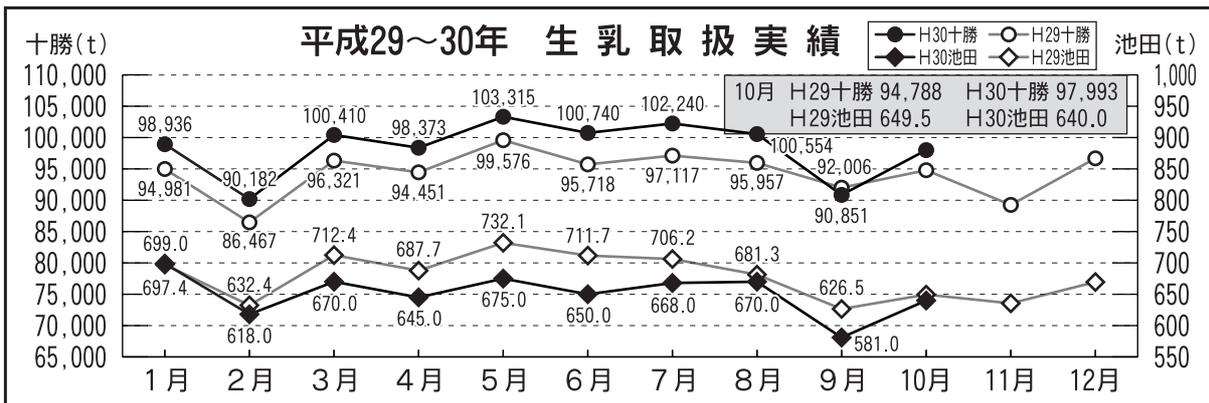
【金額(円)】

去勢	池田	十勝	池田	取引頭数	平均価格(税込)	前月価格比	参加率・認定率
				和牛素牛	650	804,050	
去勢	池田	十勝	マニアル参加牛	373	803,899	-15,913	57.4
			マニアル認定牛	48	867,757	-29,326	12.9
			和牛素牛	32	807,098	-18,930	
去勢	池田	十勝	マニアル参加牛	32	807,098	-221	100.0
			マニアル認定牛	8	874,125	-23,139	25.0
			和牛素牛	461	699,137	-11,000	
雌	池田	十勝	マニアル参加牛	278	701,358	-9,803	60.3
			マニアル認定牛	10	807,840	37,044	3.6
			和牛素牛	31	700,223	-47,723	
雌	池田	十勝	マニアル参加牛	30	694,656	-56,822	96.8
			マニアル認定牛	1	740,880	-46,440	3.3
			和牛素牛				

10月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	規格	平均単価(税抜)
6日 20日	黒毛去勢	A-5	2,516
		A-4	2,341
		A-3	2,107
	黒毛雌	A-5	2,578
		A-4	2,359
		A-3	2,083
F1去勢	B-3	1,515	
	B-2	1,351	
F1雌	B-3	1,393	
	B-2	1,257	



10月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
4日	乳牛育成	552	440,466
10日	乳牛初妊	388	885,322
	乳牛経産	63	372,806
23日	乳牛初妊	478	927,704
	乳牛経産	56	453,079

10月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)	前月比
乳牛オス初生	130,398	+16,807
F1オス初生	264,369	+562
F1メス初生	175,990	▲4,263
廃用牛	150,299	+7,864

草地更新
3か年運動

草地更新のすすめ

パート7

草地の更新目的について

J A内の草地の植生調査結果を広報6月号に掲載しました。内容としてはイネ科牧草34%に対し雑草割合が44%で、雑草では特に地下茎イネ科雑草の侵入割合が高く、そのうちシバムギが50%を占めていることを紹介しました。そこで、シバムギに関してその収量性や栄養特性等についての試験成績を紹介し、草地更新の目的や草地の利用方法について考えてみたいと思います。

1. シバムギの収量性

表1はシバムギとチモシーについて、同一草地内でその収量性を比較した結果です。

チモシーに比べ、シバムギの収量は一番草で少なく、年間合計でも8割程度にとどまります。

また、圃場ごとの“ばらつき”が非常に大きいことも特徴です。

表1 シバムギ群落およびチモシー群落の乾物牧草収量の比較 (kg/10a)

		1 番 草		2 番 草		年 間	
		シバムギ	チモシー	シバムギ	チモシー	シバムギ	チモシー
十勝地域	平均	490	610	360	380	810	1,010
	最高	680	830	380	830	930	1,150
	最低	240	520	320	280	560	910
根釧地域	平均	360	490	310	310	670	800
	最高	620	720	600	400	1,100	1,010
	最低	130	330	160	190	430	610

2. シバムギとチモシーの栄養価比較

表2は同一草地内のシバムギとチモシーの一般成分を比較したものです。採食量を左右する繊維成分(NDF%、OCW%)は、意外に思われますが、特に一番草でチモシーに比べシバムギの方が少なくなっています。これは、チモシーの刈取り適期にシバムギを同時に刈り取ると、シバムギの生育ステージが若く、採食性も悪くないためです。

注) 表1、2とも平成26年度北海道農業試験会議 成績概要書「シバムギ優占草地の植生改善による経済効果」の表を一部改変して掲載しています

表2 同一圃場内のシバムギ群落およびチモシー群落の草丈と一般成分の比較 (根釧地域14圃場)

番草	草種	刈取日	生育ステージ	草丈 (cm)	DM%	D M 中					
						CP%	NDF%	OCW%	Ob%	TDN%	
1番草	シバムギ	平均	—	—	84.9	28.3	9.2	61.9	62.1	49.5	61.8
		最低	6/20	節間伸張期	65.7	23.5	6.6	57.2	57.5	45.7	59.1
		最高	7/1	出穂始め	102.4	31.5	12.2	67.8	67.2	53.9	64.6
	チモシー	平均	—	—	92.8	22.8	8.5	68.1	67.2	52.6	62.1
		最低	6/20	穂 孕 期	73.3	20.3	6.8	66.8	64.2	47.4	59.6
		最高	7/1	出 穂 期	108.9	25.2	10.9	69.8	70.0	57.0	63.8
2番草	チモシー	平均	—	—	68.5	23.2	12.7	62.0	63.1	50.6	59.2
		最低	8/25	栄養成長期	52.9	19.3	11.0	60.4	60.0	47.1	55.9
		最高	9/7		81.5	28.4	14.9	64.0	65.5	55.0	61.9
	チモシー	平均	—	—	77.5	21.0	11.8	62.5	64.2	51.7	60.2
		最低	8/25	出穂始め	62.2	17.9	10.7	61.4	62.1	48.1	57.3
		最高	9/7	開 花 期	93.3	24.6	13.0	63.5	65.3	54.4	62.9

3. まとめ

シバムギの多い草地の問題は栄養価や採食性よりも収量が少ないことにあります。草地面積に余裕があって、収量を重視しなくて良い場合は、シバムギを早く収穫して利用することも草地の有効利用法の一つとなり得ます。逆に、草地更新を実施する場合は、その目的を明確にすることが大切であり、その目的にあった更新方法を選択することがきわめて重要であるとも言えます。次号から目的別の草地更新方法等を紹介したいと思います。

理事会の動き

第9回

〈平成30年11月28日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入・脱退について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 農産物の集荷状況について
- (4) 平成30年産てん菜の概算金支払について
- (5) 平成30年産契約栽培豆類の生産について
- (6) 共計品の精算について
- (7) 年末・年始業務について
- (8) 反社会的勢力認定結果報告について
- (9) 営農貯金目標額の設定について

★ 議案 ★

- (1) 組合員の出資金持分譲渡並びに新規加入承認願いについて
- (2) 部会長手当の支給について
- (3) リースによる機械取得並びに牧草機械利用組合への無償賃貸について
- (4) 自己査定マニュアルの一部改正について
- (5) 営農計画書審査方針（案）について
- (6) 北海道農業公社貸付牛事業の実施と転貸について
- (7) 組合員勘定取引制度・営農貯金の課題と改善策について

★ 協議案 ★

- (1) 生活事業のあり方検討について

今月の1枚



廃棄プラスチック回収

今月の1枚は、11月30日に行われました、廃棄プラスチック回収の様子です。

今年度も青年部の皆様にお手伝い頂き、回収を行いました。

11月15日～17日に行われた農業祭では、大勢のお客様にお越しいただき、大盛況のうちに幕を閉じました。農業祭にご協力頂きました皆様、本当にありがとうございました。

今年もあと1ヶ月を切りました。1年経つのはあっという間ですね。平成も2019年4月30日で終わってしまいます。平成生まれとしては少し悲しい気持ちになりますが、新しい元号が何になるのか楽しみでもあります。いったい次はどんな元号になるのでしょうか？

(杉山)

